

## 令和8年度 災害時ペット対策について

今年度の災害時ペット対策は、以下の項目についてご協力をお願いします。

## 1

ペット一時飼育場所や開設支援キットを活用した  
同行避難訓練について

昨年度までに全ての拠点で、ペット一時飼育場所の設定が完了しました。また、設営に必要な一時飼育場所開設支援キットも全ての拠点に配備されていますので、これらを活用した同行避難訓練の実施についてご検討ください。

訓練の実施方法など詳細については、横浜市動物愛護センターのホームページに情報を掲載しています。ご不明な点がございましたら、生活衛生課までご相談ください。

なお、ご自身の拠点における取組の参考として、災害時ペット対策が進んでいる黒須田小学校の訓練(11/15)をご見学いただけるよう調整を進めています。詳細は9月ごろお知らせする予定です。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/pet-dobutsu/aigo/saigai-taisaku/disaster.html>



## 2

## 一時飼育場所設営に必要な資機材の配布(希望制)

全拠点に「一時飼育場所開設支援キット」を配備済ですが、区役所が配備していない物品や、数が不足する可能性のある物があれば、各拠点の希望に応じて横浜市動物愛護センターが追加で配備します(詳細は別紙、先着順)。

なお、昨年度申込済の拠点(通知文に記載)は対象外です。



すでに全拠点で配備している資機材の内容

ビニールロープ	ハサミ
トラロープ	ボールペン
養生用テープ	黒マジック
バイндナー	カッターナイフ
ブルーシート	鉛筆
ポリ袋	ダブルクリップ
ぞうきん	LEDランタン
結束バンド	など

### 3 同室避難場所設定拠点への支援(希望制:モデル事業)

飼い主とペットが共に過ごすことができる「同室避難場所(※)」の設定を希望する拠点に対して、モデル事業として横浜市動物愛護センターが支援します。注意点など詳細については別紙をご覧ください。

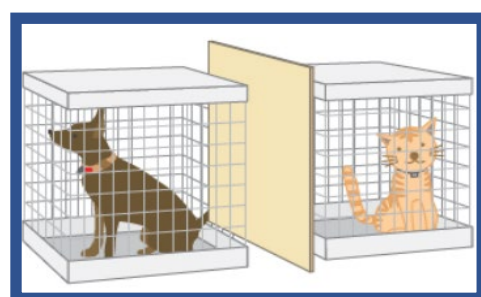
※ 同室避難とは、「拠点等の避難場所において、屋内の部屋等、もしくは屋外に大型専用テント等を設け、避難場所において飼い主とペットが共に過ごすこと」と本市で定義しました。

相談窓口: 区役所生活衛生課 又は 横浜市動物愛護センター

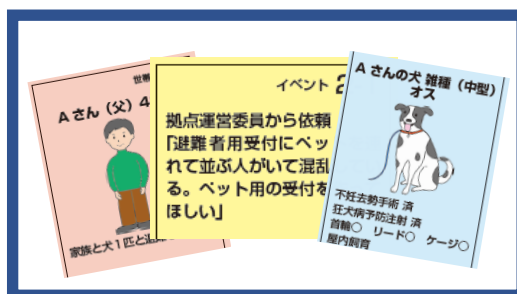
## その他の事項

以下の取組についても、積極的に取り組んでいただくようお願いします。

- ・ 飼育ルールの設定
- ・ 飼い主同士の協力体制  
(例: 飼い主の会結成)



- ・ 避難所運営ゲーム  
(HUG横浜市ペット版)



実施の際は、物品等の貸出が可能ですので、生活衛生課までご相談ください

実施内容についてご不明な点がございましたら、区役所生活衛生課にご相談ください。

担当 青葉区生活衛生課 電話:045-978-2465 メール:ao-eisei@city.yokohama.lg.jp

各地域防災拠点運営委員の皆様

青葉区生活衛生課  
青葉区総務課

### 地域防災拠点におけるペット防災対策の実施について（依頼）

日頃から横浜市の防災事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

震災時において、避難が必要な状況にも関わらず避難を躊躇したり、避難所でペット同行避難を断られ避難ができず、危険な在宅に留まり被害を受けたケースなども報告されています。また、ペット連れで人が避難するスペースに入ってしまったために、他の避難者が過ごせなくなってしまうケースなど、混乱が生じた状況がありました。

拠点は多くの被災者が避難生活を送る場であり、動物を苦手とする人や、動物アレルギーなどの理由で、動物と一緒にいられない人がいることを考慮し、拠点の実情に応じたペット対策を日頃から考えておくことが必要です。

以前から依頼しているペット一時飼育場所については、すべての拠点で設定が完了しました。今後は、これらを活用した同行避難訓練等の実施についてご検討いただくようお願いします。

なお、令和7年度から、横浜市動物愛護センターによる地域防災拠点への支援策として、一時飼育場所設営に係る資機材配付や、同室避難場所設定のモデル事業を開始しておりますのでご利用ください。

#### 1 ペット一時飼育場所や開設支援キットを活用した同行避難訓練について（全拠点向け）

全拠点で一時飼育場所の設定及び開設支援キットの配備が完了しています。これらを活用した同行避難訓練の実施についてご検討ください。訓練の実施方法など詳細については、横浜市動物愛護センターのホームページに情報を掲載しています。ご不明な点がございましたら区役所生活衛生課までご相談ください。

なお、ご自身の拠点における取組の参考として、災害時ペット対策が進んでいる黒須田小学校の訓練（11/15）をご見学いただける調整を進めています。詳細は9月ごろお知らせする予定です。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/pet-dobutsu/aigo/saigai-taisaku/disaster.html>



#### 2 ペット一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付（昨年度から継続：希望制）

一時飼育場所の設定を促進するため、必要な資機材を各拠点の希望に応じて配付します。詳細は、「地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付について」（別紙1）でご確認ください。

なお、昨年度申込済の下記9拠点は対象外となりますのでご了承ください。

新石川小学校、鴨志田緑小学校、嶮山小学校、美しが丘西小学校、みたけ台小学校、山内小学校、市ヶ尾小学校、美しが丘東小学校、あざみの第二小学校

### 3 同室避難場所設定希望拠点への支援（昨年度から継続：希望制）

能登半島地震の事例を受け、「横浜市地震防災戦略」において、避難場所において飼い主とペットが共に過ごすことができる「同室避難場所」を、動物愛護センターをはじめ、順次設定していくことになりました。拠点においても、飼い主とペットの避難場所として、同室避難場所の設定を希望する場合は、モデル事業として支援させていただきます。

詳細は、「同室避難場所モデル事業の実施について」(別紙2)をご確認ください。

### 4 その他

引き続き、飼育ルールの設定、同行避難訓練の実施、飼い主同士の協力体制の構築（例：飼い主の会結成）等についても取組を進めていただきますようお願いします。また、地域防災拠点へのペット同行避難があった際の対応についてシミュレーションできる図上訓練（避難所運営ゲーム：HUG）も実施可能です。物品の貸出等、詳細については区役所生活衛生課までご相談ください。

### 5 災害時ペット対策に係るアンケート結果 (別紙3)

令和7年度に実施したアンケート結果をとりまとめましたので、共有させていただきます。

### 6 資料掲載場所

ペット防災対策や本通知に関連する資料は、市ホームページにも掲載していますので、以下の URL 又は二次元コードからアクセスしてご参照ください。なお、別紙や資料の番号は、本通知と異なりますのでご注意ください。

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/  
pet-dobutsu/aigo/saigai-taisaku/kyoten\\_pet.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/pet-dobutsu/aigo/saigai-taisaku/kyoten_pet.html)



担当 青葉区生活衛生課 TEL 978-2465  
青葉区総務課 TEL 978-2213

## 地域防災拠点における一時飼育場所設営に必要となる資機材の配付について (令和8年度)

本市では、災害時の地域防災拠点（以下「拠点」といいます。）へのペットの避難について、「横浜市地震防災戦略」、「横浜市防災計画」及び「横浜市学校防災計画」に基づき、拠点内にペットの一時飼育場所の設定を進めています。

そこで、さらに一時飼育場所の設定を進めていただくための支援策として、令和7年度から、一時飼育場所を設定する拠点等に、各拠点の希望に応じて必要な資機材を配付しています。

つきましては、令和8年度に資機材の配付を希望される場合は、以下をご確認のうえお申込みください。

### 1 対象拠点（下記の条件に合致すれば全拠点が対象となります。）

令和7年度に一時飼育場所設営用資機材の配付を受けていない拠点で、

- (1) 新たに一時飼育場所を設定する拠点（設定に向けた検討が進んでいる拠点）
- (2) 一時飼育場所は設定済だが、飼育環境をより改善するためなどにより資機材が必要となる拠点

### 2 配付条件等

- (1) 拠点におけるペットの一時飼育場所の設営に必要となる資機材であること
- (2) 配付された資機材の保管場所をあらかじめ準備することができること  
(動物愛護センターや区で保管することはできません。)
- (3) 配付された資機材を適正に保管することができること  
(盗難・汚損の場合、すぐに再配付することはできませんのでご承知おきください。)
- (4) 他の用途への転用は行わないこと（災害時において、緊急やむを得ない場合を除く。）  
なお、一部の資機材は、平常時に地域・学校のイベント等で活用することは差し支えありません。  
(詳細は「6」を参照してください。)

### 3 対象資機材

原則として、資料1「指定資機材一覧」に掲載された物品等を配付対象とします。

なお、拠点の状況により指定資機材以外のもの（以下「個別調達資機材」という。）が必要な場合は、必ず事前に動物愛護センターにご相談ください。

ただし、消費する物品（ペットシート、消臭剤、養生テープなど）は配付対象外です。

### 4 配付方法（申込制・先着順）

各拠点からの配付希望を動物愛護センターで集約し、一括で調達したうえで各拠点に配付します。

#### (1) 申込時期

一時飼育場所設営に係る資機材配付申込書（提出様式）（以下「申込書」という。）により、以下の期限までにお申し込みください。

なお、予算（500万円）を超過した場合はその時点で受付を終了します。

ア 受付期間 (先着順)

令和8年8月3日から令和8年9月4日まで (郵送の場合、期間終了日の消印まで有効)

(2) 申込方法

先着順の判断は、郵送は消印日、メール及びFAXは受信日で判断します。(時間は考慮しません)

ア 郵送 (郵送料は各自負担)

以下の宛先に「一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書 (令和8年度)」(以下「申込書」という。)を郵送してください

〒221-0864 神奈川県菅田町75-4 横浜市動物愛護センター 災害時ペット対策担当 行

イ メール

以下の宛先に申込書を添付してメールを送信してください。

[ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp](mailto:ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp)

ウ FAX (通信料は各自負担)

以下の宛先に申込書を送信してください。

FAX番号: 045-471-2133 横浜市動物愛護センター災害時ペット対策担当 行

(3) 納品時期

令和8年12月以降 (予定)

物品の調達状況により、納品時期が遅れる場合があります。

(4) 納品方法

各拠点への配送は業者に委託する予定です。

配送業者から、申込書に記載された拠点の資機材受取ご担当者あてに納品日を事前に連絡します。

受取時には立会いが必要となります。なお、配送日時はご希望に添えない場合があります。

納品日が通知された後、拠点担当者から学校等に必ず納品日等を連絡してください。

5 申込上限額

1拠点あたり10万円 (上限額)

なお、上限額の計算にあたっては、指定資機材の金額は実際の調達額ではなく、別紙1「一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧 (兼 計算表)」に掲載した額 (=実売価格や送料等を考慮し、動物愛護センターが決定した額) とします。

また、個別調達資機材については、当該資機材の定価に送料を含めた金額、又は参考見積額など実際の調達に必要な額が一定程度判断できるもので計算します。

6 平常時利用

今回配付する資機材は、平常時に地域や学校のイベントで使用することができます。

使用目的・方法等については、各拠点で管理・調整してください。

なお、平常時の利用が原因で、破損・汚損した場合、すぐに代替品を配付することはできませんので、使用の際にはご留意ください。

7 事例紹介へのご協力

今回の資機材配付をご利用いただいた拠点の中で、他の拠点の参考になるような好事例があった場合は、取材のうえ動物愛護センターのホームページや拠点一時飼育場所の設定事例集などに掲載させていただくことを検討していますので、その際にご協力をお願いします。

## 8 留意事項等

(1) 申込受付について

申込は各拠点1回までとしますので、よくご検討のうえお申し込みください。

(2) 受領後の返送について

製品不良等を除き、原則として承ることはできません。よくご検討のうえお申し込みください。

(3) 小中学校等への説明について

拠点となる小中学校等に対しては、本取組を開始した令和7年4月から5月にかけて、校長会の役員会などで事業の詳細を説明しています。

資機材の保管場所など、拠点となる小中学校等と調整したうえでお申し込みください。

また、資機材納品日決定の連絡があった後、小中学校等に必ず連絡してください。

(4) 次年度（令和9年度）以降の事業について

継続して実施することを検討していますが、実施状況によって事業規模を拡大又は縮小する場合があります。次年度に配付希望がある場合など、ご要望は別途お知らせください。

(5) その他

ご不明な点等がある場合は、下記担当までお問い合わせください。

## 9 添付書類

(1) 一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（令和8年度）（提出様式）

(2) 一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧（兼 計算表）（資料1）

(3) 一時飼育場所設定用資機材（イメージ）（資料2）

## 10 本件に関するお問合せ先

横浜市医療局 動物愛護センター 災害時ペット対策担当

〒221-0864 神奈川県菅田町75-4

TEL 045-471-2111 FAX 045-471-2133

Mail [ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp](mailto:ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp)

※ 一時飼育場所の設定に関しては、上記問合せ先のほか、各区生活衛生課でもお問合せを承ることができます。

**一時飼育場所設定用資機材** ※ 写真はイメージです (必ずしも同一の製品とは限りません)

**1.3.5 ワンタッチタープテント①②③**

センターロック式サイドフレーム強化版(スチール) サイドシート2枚付

+ オプション: ウェイト(5kg)×4枚、サイドシート1枚 (2.4.6専用グランドシート: 別途希望可)

1: (3m×3m)



3: (2.5m×2.5m)



・一時飼育場所雨除け用

5: (2m×2m)



※ 高さは3段階で調整可能

(折りたたみ時: 各サイズ共通)



(サイドシート展開時)  
※ 4枚付で購入



2.4.6  
専用グランドシート  
※ 折りたたみ時



(参考商品URL)

<https://fieldoor.com/tarp/tarptentsteelstrong/>

**7 ワンタッチタープテント④ (3m×6m)**

・一時飼育場所雨除け用



サイドシート4枚付

7 テラモト おむつペール 45L



・容量: 約42L

・一時飼育場所用ごみ箱

8 T-WORLD ゴミ箱 防臭ペット用ペール 14L



・容量: 約14L

・一時飼育場所用ごみ箱



・UV遮蔽率99.2%(UPF50+) ・耐水圧: 2000mm  
・大雨時及び強雨時の長時間使用は非推奨

**一時飼育場所設定用資機材** ※写真はイメージです（必ずしも同一の製品とは限りません）

**10~13 ブルーシート**



・雨除け、仕切り、テントサイドシート等

・サイズは4種類  
・重さ(約)150g/㎡

**14 マルチウェイト(注水式)**

・シート等の重し  
・6リットル



**17 トラロープ**



・人との動線区分用等  
・サイズは1種類  
・太さ:約7.5mm  
・長さ:50m

**15.16 雨除けビニールシート①②**



・一時飼育場所雨除け用等  
・半透明、メッシュ構造  
・紫外線遮断  
・自然光取り入れ

**20 ロープテンショナー**



・人との動線区分用等  
・サイズは1種類  
・ロープの太さ(推奨):6-9mm

**18.19 丸形ロープ止め①②**



・人との動線区分用等  
・長さは2サイズ(45cmと60cm)  
・ユニクロメッキ  
・20本セット

**21 ランタン**

・一時飼育場所用照明

USB-A ⇒ C ケーブル1本付属

ソーラーパネルを搭載  
内蔵バッテリーの充電に対応

最大2000lm  
明るさ3段階  
(最大200時間)

バッテリー内蔵 4400mAh

スマホなどUSB機器の充電に対応

単一電池4本に対応

USBアダプタ、モバイルバッテリーから内蔵バッテリーに充電可能

**22~24 ペット用ソフトケージ**

・一時飼育場所配備用(予備)



**25 物置(ベンチストッカー)**

・ペット用資機材保管専用



・設置にあたっては、拠点関係者とよく調整してください。  
・平常時は、ベンチとして活用することができます。  
・組立は30分~1時間程度(1人~2人で可)

一時飼育場所設営に係る指定資機材配付申込書（令和8年度）

横浜市動物愛護センター 宛

（提出様式）

【郵送・FAX・電子メール】

（宛先は通知文でご確認ください）

拠点名

No.	資機材名	数量	単価	金額
1	ワンタッチタープテント①（3m×3m）		45,000	
2	ワンタッチタープテント①（3m）専用グランドシート		5,000	
3	ワンタッチタープテント②（2.5m×2.5m）		40,000	
4	ワンタッチタープテント②（2.5m）専用グランドシート		5,000	
5	ワンタッチタープテント③（2m×2m）		35,000	
6	ワンタッチタープテント③（2m）専用グランドシート		5,000	
7	ワンタッチタープテント④（特大：3m×6m）		80,000	
8	消臭機能付ごみ箱① 45L		8,000	
9	消臭機能付ごみ箱② 14L		6,000	
10	ブルーシート① 3.6m×5.4m（約12畳）		8,000	
11	ブルーシート② 3.6m×3.6m（約8畳）		6,000	
12	ブルーシート③ 3.6m×2.7m（約6畳）		4,000	
13	ブルーシート④ 2.7m×1.8m（約3畳）		3,000	
14	マルチウェイト（注水式6ℓ）		1,000	
15	雨除けビニールシート① 3m×3m		3,000	
16	雨除けビニールシート② 2m×2m		3,000	
17	トラロープ 太さ 9mm～10mm×50m		3,000	
18	丸形ロープ止め① 12×450mm×20本		12,000	
19	丸形ロープ止め② 12×600mm×20本		15,000	
20	ロープテンショナー		2,000	
21	ランタン		7,000	
22	折りたたみソフトケージ（L）		8,000	
23	折りたたみソフトケージ（M）		6,000	
24	折りたたみソフトケージ（S）		5,000	
25	物置（ベンチストッカー）		30,000	
※ No.2・4・6は単体では希望できません（1/3/5とセットで希望）			合計額	

（上限：10万円）

配送場所 （施設名等）	拠点・拠点以外（ ）		
配送場所 （住所）	横浜市 区		
受取代表者 氏名		受取代表者 連絡先(TEL)	
メールアドレス			
受取可能 （曜日）	月・火・水・木・金	※ 受取代表者への連絡は平日日中に行います。 ※ 納品時には立会いが必要となります。	
受取可能 （時間帯）	午前 ・ 午後	※ 土日祝日の配送指定はできません。 ※ 詳細な時間指定はできません。	

一時飼育場所設定に係る指定資機材一覧（兼 計算表）

・参考品を掲載、他メーカー同等品になる場合があります。（附属品も変更になる場合があります）

【別紙1-資料1】（医療局動物愛護センター）

	名称	数量	基準額	算出額	参考商品（同等品の場合あり）	仕様（概要）（同等品の場合は誤差あり）	備考
1	【一時飼育場所用雨除け等】 ワンタッチタープテント① （大型：3m×3m）		45,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×3.0m×1.76m/2.48m/2.56m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：16kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
2	ワンタッチタープテント①（3m）専用 グランドシート		5,000	0		広げた時のサイズ：（約）3.0m×3.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「1」専用の一体型レジャーシート ※ <b>単体購入不可</b>
3	ワンタッチタープテント② （中型：2.5m×2.5m）		40,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）2.5m×2.5m×1.65m/2.37m/2.45m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：14.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
4	ワンタッチタープテント②（2.5m） 専用グランドシート		5,000	0		広げた時のサイズ：（約）2.5m×2.5m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「3」専用の一体型レジャーシート ※ <b>単体購入不可</b>
5	ワンタッチタープテント③ （小型：2m×2m）		35,000	0	FIELDOR センターロック式サイドフレーム強化版（スチール）サイドシート2枚付 （色は選べません）	組立時：（約）2.0m×2.0m×1.57m/2.29m/2.37m 収納時：（約）114cm×22cm×22cm 本体：13.5kg 附属品：ウエイト（5kg）×4枚、サイドシート2枚	・サイドシートは計4枚（全面：OP込） ・風速5m以下、小雨程度までの使用を推奨 ・高さ3段階調節可
6	ワンタッチタープテント③（2m） 専用グランドシート		5,000	0		広げた時のサイズ：（約）2.0m×2.0m 収納時：（約）直径12cm×77cm	「5」専用の一体型レジャーシート ※ <b>単体購入不可</b>
7	ワンタッチタープテント④ （特大：3m×6m）		80,000	0	FRT-600(WH) 山善 撥水 UV加工 サイドシート4枚付き （色は選べません）	組立時：（約）3.0m×6.0m×2.9m/3.0m/3.1m 収納時：（約）126cm×35cm×27cm 本体：35kg 附属品：収納ケース(1)、おもり6個附属	・高さ3段階調節可、全面サイドシートあり ・強雨時の長時間使用は非推奨
8	【一時飼育場所用ごみ箱】 消臭機能付ごみ箱①		8,000	0	テラモト DS-240-445-0 おむつペール 45ℓ	・容量：42L ・（約）W30×D42.5×H68.6cm ・本体のみ（約）W28.8×D42.5×H52.5cm	・内蓋付 ・消臭剤カバー付 ・袋止め付 ポリ袋：45L（袋は各自で準備）
9	消臭機能付ごみ箱②		6,000	0	T-WORLD 防臭ペット用ワンタッチプッシュ式ペール	・容量：約14L ・本体：W30×D21×H47cm	ワンタッチプッシュ式、（袋サイズ）ポリ袋：20L、LLサイズ(45号)（袋は各自で準備）
10	【雨除け、仕切り、敷物等】 ブルーシート①		8,000	0		3.6m×5.4m（2間×3間 約12畳）	・重さ：約150g/m <sup>2</sup> （2間×3間で約3.3kg、2間×2間で約2.2kg、 2間×1.5間で約1.7kg、1.5間×1間で約0.9kg）
11	ブルーシート②		6,000	0	ブルーシート（#3000） （メーカー指定なし）	3.6m×3.6m（2間×2間 約8畳）	
12	ブルーシート③		4,000	0		3.6m×2.7m（2間×1.5間 約6畳）	
13	ブルーシート④		3,000	0		2.7m×1.8m（1.5間×1間 約3畳）	
14	マルチウエイト（注水式）		1,000	0	-	注水式（6ℓ）（製品未定）	シート等が飛ばないようにする重し
15	【一時飼育場所雨除け】 雨除けビニールシート①		3,000	0	-	約 3m×3m	契約業者取扱品になります。 （R7納品実績：ユタカメイク シート P E 透明糸入りシート （UV 剤入り） 2.7m×2.7m）
16	雨除けビニールシート②		3,000	0	-	約 2m×2m	
17	【人と動物の動線区分等】 トラロープ		3,000	0	標識トラロープ	#9（太さ 8mm）×50m	・人とペットの動線を区分したい時等に使用 ※ スターターキット保管分では不足する場合等
18	丸形ロープ止め①		12,000	0	丸型ロープ止め ユニクロメッキ	12（穴の大きさ）×450mm（長さ）×20本	・人とペットの動線を区分したい時等に使用 ・地面に打ち込み、ロープなどで引っ張り固定するための金具 （区画を作る場合等に使用）
19	丸形ロープ止め②		15,000	0		12（穴の大きさ）×600mm（長さ）×20本	
20	ロープテンショナー		2,000	0	-	8個入り（55ミリ×20ミリ（8ミリ穴）重量 約4g）	ロープ（張り綱）の長さを調節し、タープ等にテンションをかけられる緩みにくい三つ穴構造の自在金具
21	【一時飼育場所用照明】 ランタン		7,000	0	DURACELL3way電源ランタン （太陽光・USB充電・電池）	（約）直径14×高さ26cm	・リチウムイオン電池内蔵、単1アルカリ乾電池×4本 ・明るさ3段階、防水機能：IPX4
22	【拠点予備配置用】 折りたたみソフトケージ（L）		8,000	0	アイリスオーヤマ POSC-800A	（約）W80×D51×H66cm 折りたたみ時（約）W53×D6×H57cm	※ <b>平常時利用不可（訓練時は可）</b> ペット用のケージは原則、飼い主持参です。 （避難所に予備を置きたい希望がある場合に申請）
23	折りたたみソフトケージ（M）		6,000	0	アイリスオーヤマ POSC-650A	（約）W67×D45×H56cm 折りたたみ時（約）W48×D6×H48cm	
24	折りたたみソフトケージ（S）		5,000	0	アイリスオーヤマ POSC-500A	（約）W53×D32×H42cm 折りたたみ時（約）W34×D6×H38cm	
25	【一時飼育場所資機材保管用】 物置（ベンチストッカー）		30,000	0	MS2-1500 山善 ガーデンマスター （色は選べません）	外寸（約）W155×D49×H52cm 重量27kg	

## 同室避難場所設定希望拠点への支援（モデル事業）について (令和8年度)

能登半島地震の事例を受け、新たな地震防災戦略において、避難場所において飼い主とペットが共に過ごすことができる「同室避難場所」を、動物愛護センターをはじめ順次設定していくことになりました。拠点において、飼い主とペットの避難場所として同室避難場所の設定を希望する場合は、モデル事業として支援させていただきます。

同室避難場所を設けることで、ペットと共に避難される方の選択肢が広がり、より安心・安全な受け入れ体制を整えることができます。

なお、検討にあたっては、人と動物の動線を区分すること、動物嫌いの方、アレルギーをお持ちの方への対策が十分に取れることを前提に、学校等拠点の管理者等とも十分に調整していくことが必要になります。また、地域内で合意形成が必須となります。

モデル事業の詳細は以下のとおりです。

### 1 対象

同室避難場所の設定を検討されている地域防災拠点（任意）

### 2 支援内容

- (1) 同室避難場所設定に向けたご相談
- (2) 同室避難場所設定済地域防災拠点担当者等へのご紹介
- (3) 設定希望場所における衛生面の確保と、人とペットの動線区分に関する助言
- (4) 設定決定後の同室避難場所用資機材の配付（30万円まで、1回のみ）  
(資機材を動物愛護センターや区で保管することはできません。)

### 3 対象資機材

同室避難場所の設定が正式に決まった後、設置場所にあわせて相談のうえ決定します。(随時)  
同室避難場所用の資機材かつ上限金額の範囲内であれば自由に選んでいただけます。

### 4 その他

地域防災拠点内だけでなく、拠点近隣の別の場所に設定を希望される場合もご相談を承ります。

### 5 本件に関するお問合せ先

横浜市医療局 動物愛護センター 災害時ペット対策担当

〒221-0864 神奈川区菅田町 75-4

TEL : 045-471-2111、FAX : 045-471-2133、メール : [ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp](mailto:ir-saigaipet@city.yokohama.lg.jp)

## 災害時ペット対策に係るアンケート(実施期間:令和7年5月~7月)

(回答率:134拠点/459拠点 29.2%)

## I 一時飼育場所について

① 一時飼育場所の設定状況 (R7.10月設定率:84.3%)	回答数	134	1.設定	115	85.8%
			2.未設定	19	14.2%

- ② 設定場所
- ほとんどが屋外に設定
- ・校庭・グラウンド (33拠点)
  - ・飼育小屋 (21拠点)
  - ・校舎周辺 (校舎脇・裏など) (16拠点)
  - ・その他、体育館周辺、ピロティ、中庭、プール周辺、駐車場等

※屋内 (と思われるものを含む) 件数 5件  
校舎内、武道場、格技場通路など

③ 飼育ルールを定めているか	回答数	116	1.定めている	25	21.6%
			2.現在検討中	48	41.4%
			3.定めていない	43	37.1%

④ 一時飼育場所の設定にあたり 困っている (いた) こと	回答数	124	1.ない	13	10.5%
			2.ある	111	89.5%

↓「ある」の内訳 (複数選択あり)

ア.場所確保	43	34.7%
イ.資機材不足	65	52.4%
ウ.衛生面	75	60.5%
エ.住民理解	27	21.8%
オ.その他	48	38.7%

- オ.その他 (主な意見)
- ・ルール作り・周知・運営体制の不安 (10件)
  - ・季節 (夏の暑さ、冬の寒さ) / 荒天時対応 (6件)
  - ・アレルギー / 臭気 / 鳴き声などへの配慮 (4件)

- (特筆すべきもの)
- ・学校で飼育しているウサギへのストレス懸念
  - ・自治会内に動物病院がないため紹介希望
  - ・設定場所がマンション隣接で不安

## II 同室避難について

① 同室避難場所は必要だと思うか	回答数	130	1.必要	86	66.2%
			2.不要	44	33.8%

- 1.必要な理由 (主な意見)
- ・ペットは家族同然、精神的支え・安心 (31拠点)
  - ・希望者、飼育世帯が多い (5拠点)
  - ・飼い主と離れられない (分離恐怖症) (3拠点)
  - ・同室の方がケア、管理がしやすい (2拠点)

- (特筆すべきもの)
- ・車中避難の準備・啓発を促す意見
  - ・在宅避難を勧めたいとする意見

## 2.不要な理由

- ・スペース不足・場所確保が困難（7拠点）
- ・衛生面・アレルギーの問題（3拠点）
- ・人を優先すべき（2拠点）
- ・鳴き声・においの問題（1拠点）
- ・学校再開や運営上の困難（1拠点）

## ② 必要である場合、 設置場所はどこが適切

回答数	<b>82</b>	1.拠点	<b>38</b>	<b>46.3%</b>
		2.拠点以外	<b>27</b>	32.9%
		3.両方必要	<b>17</b>	20.7%

- 1.拠点 (主な意見) ・近くが安心（5拠点）  
 ・管理、運営がしやすい（4拠点）  
 ・救援物資の配布、連絡面で拠点が適切（3拠点）
- 2.拠点以外 (主な意見) ・非飼育者の理解、アレルギー配慮（7拠点）  
 ・拠点にはスペースがない（3拠点）  
 ・学校再開、混乱回避（3拠点）
- 3.両方必要 (主な意見) ・条件次第でどこでもよい（3拠点）  
 ・拠点は短期間のみ、長期の場合は専門施設がよい（2拠点）  
 ・拠点が良いが不足、複数の場所が必要（2拠点）

- (特筆すべきもの) ・拠点近くの公園／商業施設駐車場／空き教室などの活用  
 ・学校は早期再開が必要で、拠点内も必要だが難しい

## ③ あなたの地域防災拠点に、同室避難場所を設置できるスペースはあるか

回答数	<b>123</b>	1.ある	<b>29</b>	23.6%
		2.ない	<b>78</b>	<b>63.4%</b>
		3.その他	<b>16</b>	13.0%

- 3.その他 (主な意見) ・教室の使用可否／学校の理解が必要（6拠点）  
 ・個人持込テント／屋外（公園・駐車場等）での対応（3拠点）  
 ・未検討、状況次第で設置を検討（4拠点）

## 【参考】 地域防災拠点の状況

	4年度	5年度	6年度	R7.10月
一時飼育場所設定	176	219	377	387
(全459拠点中)	38.3%	47.7%	82.1%	84.3%
同行避難訓練実施	82	104	118	121
(全459拠点中)	17.9%	22.7%	25.7%	26.4%
飼育ルール策定	57	88	99	109
(全459拠点中)	12.4%	19.2%	21.6%	23.7%
飼い主の会結成	12	15	15	17
(全459拠点中)	2.6%	3.3%	3.3%	3.7%